


地域の現状・課題

- 庄内総合支庁の管内は 2 市（鶴岡市・酒田市） 3 町（三川町・庄内町・遊佐町）で構成
- 管内 2 市 1 町（鶴岡市・酒田市・三川町）間をつなぐ路線、地域間幹線系統「鶴岡 - 三川線」、「三川 - 酒田線」が運行

	現 状	課 題
鶴岡市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣市町へは、地域間幹線系統の「鶴岡 - 三川線」が運行</li> <li>・ 市街地は市内循環線、市街地と市内郊外地間は路線バス（庄交）が運行</li> <li>・ 市内郊外地内では、デマンド交通や市営バス等各地域の実状に応じて運行</li> <li>・ 一部地域で住民による互助輸送を運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 市街地と市内郊外地間を結ぶ路線は路線廃止や減便・短縮傾向（利用者数減や運転手不足が要因）</li> <li>➢ デマンド交通等の地域内交通は、利用者数が減少傾向</li> <li>➢ 乗合を前提とした交通機関も、利用者1人当たりの経費が高額化傾向（導入当時から住民ニーズが変化）</li> <li>➢ 互助輸送は、担い手不足により存続が困難地区が発生</li> </ul> 
酒田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市街地エリアは循環バスを運行</li> <li>・ 郊外エリアはデマンドタクシーを運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 悪天候時など満車によって循環バスに乗車できない便が発生する</li> <li>➢ 市街地エリアから郊外エリアへ向かう公共交通機関がない（デマンドタクシー帰り便除く）</li> </ul>
三川町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町民のみ利用可能なデマンドタクシーを運行</li> <li>・ 移動は町内のみ</li> <li>・ 町内であればどこからでも、どこへでも（ドアトゥドア）移動可能な運行形態</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 町外への移動手段が無い</li> <li>➢ 地域間幹線系統と円滑な接続が出来ない。</li> <li>➢ 通勤通学時間帯や通院時間帯（早朝）の便が確保しづらい（運転手不足が要因）</li> </ul>
庄内町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内は全集落を網羅した町営バス・デマンドタクシーを運行</li> <li>・ 町外へは酒田方面（駅から病院）、鶴岡方面（駅から駅）へのデマンドタクシーを運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 町内は利用者が減少傾向にあり、路線上の主要施設の閉店等が進行、環境の変化を踏まえ高校生の通学や高齢者の通院、買物等を考慮した路線再編が必要</li> <li>➢ 町外へは総合病院以外の医療機関の接続の充実が必要</li> </ul>
遊佐町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内全域でデマンドタクシーを運行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 町外への交通手段の拡充</li> </ul>

課題解決に向けた方向性

- ・ 通学や通勤、通院の足を確保するため、沿線 2 市 1 町は地域間幹線系統「維持」の意向。地域公共交通計画に「地域旅客運送サービス継続事業」と位置付け、路線継続と利用拡大を図る
- ・ 市内郊外地や 3 町から市街地には、総合病院への通院の足の確保のほか、総合病院以外の医療機関等にも行きたいという住民ニーズもあるため、地域間幹線系統を中心としたデマンドタクシーの接続の改善等による地域全体の交通利便性の向上を検討

## 庄内地域の地域別目標

### 将来の目指す姿

- ・ 幹の交通と葉の交通の連携でおでかけ機会の創出と拡大による“生き生きと暮らせる地域の実現”

### 地域別目標

- 地域間幹線系統「鶴岡 - 三川線」「三川 - 酒田線」の1日当たりの実績輸送量15人の達成
- 管内の「通院」「通学」「通勤」路線を維持確保するため、勉強会や庄内地域別部会を活用しながら、必要な見直しを検討

### 目標達成に向けた対応

- ニーズ調査
  - ・ ニーズ把握が必要
- 地元学校への働きかけ、連携事業の実施
  - ・ 出前講座や乗り方教室などを継続、拡充して実施
  - ・ 高校や大学と、探求学習や協働プロジェクトを通じて利用推進策を検討する
  - ・ 教育委員会や学校と連携した取り組み
- 地域住民に対する情報発信
  - ・ 市町村広報等での呼びかけ

### スケジュール（イメージ）

	準備	計画期間				
年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12
ニーズ調査	調査方法の検討、実施					
地元学校への働きかけ、連携事業の実施	関係者との調整		実施、評価、改善			
地域住民に対する情報発信	関係者との調整		実施、評価、改善			

※具体的な内容や進め方等については、引き続き地域別部会の中で協議・検討していく

### 運行便数

路線 (系統名)	平日		土日祝日	
	往	復	往	復
① 鶴岡三川線	8便	8便	4便	4便
② 三川（日本海総合病院） 酒田線・酒田光陵高校線	7便	7便	3便	3便

### 路線図「鶴岡-三川線」



### 路線図「三川-酒田線」

